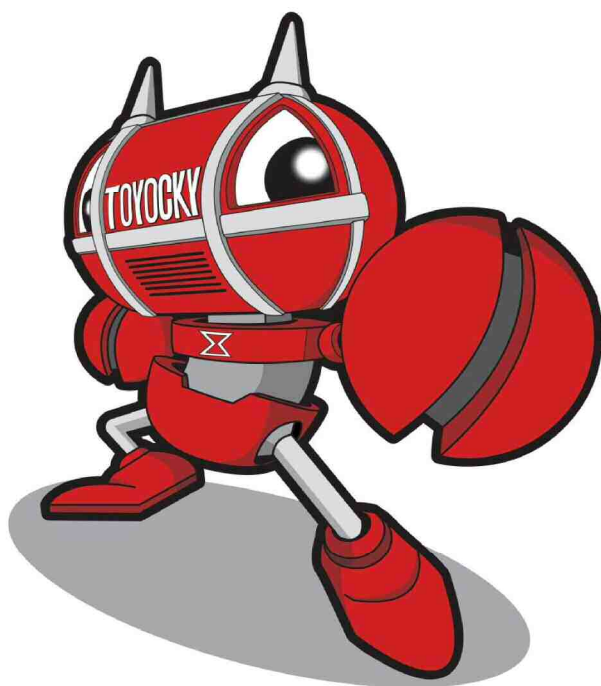


平成28年度 豊橋市予算の 見どころ



- 豊橋市 -

平成28年度豊橋市予算

「地域の力とこどもの未来を はぐくむまちづくり予算」

〈目 次〉

《平成28年度の「豊橋らしい」取組み》

☆ 豊橋版少子化対策	頁
・ 子育てにかかる経済的負担の軽減	2
・ 妊娠・出産・子育て総合相談事業	3
・ 結婚支援事業	4
☆ 特徴を活かした産業づくり	
・ 名豊道路道の駅整備事業	5
・ 次世代「農力」UPアカデミー事業補助金	6
・ メイカーズ・ラボとよはし交流促進事業	7
☆ 子どもたちの学力・体力の向上	
・ 学力向上支援事業	8
・ 小中一貫教育推進事業費	9
☆ 市制施行110周年	
・ 市制施行110周年記念事業	10
・ 海フェスタ東三河	12
・ あいちトリエンナーレ2016	13
☆ 地方創生の本格実施	
・ まち・ひと・しごと創生総合戦略	14

《戦略計画予算の主なもの》

○ 活みなぎる産業創出プロジェクト	
・ UIJターン就業促進補助金	18
・ 畜産クラスターの推進	19
○ 選ばれるまち豊橋プロジェクト	
・ 産業プロモーション推進事業	20
・ 総合動植物公園リニューアル事業等	21
・ 自然史博物館の魅力向上	22

○ ほの国創生プロジェクト	
・ 首都圏プロモーション活動事業	23
・ 東三河広域連合負担金	24
○ しあわせファミリープロジェクト	
・ 公立保育所整備事業	25
・ 放課後児童対策事業	26
○ いきいき長寿プロジェクト	
・ 休日夜間・障害者歯科診療所管理運営事業	27
・ 健康なまちづくり推進事業	28
・ 乗車券交付事業への「元気パス」購入助成の導入	29
○ 都市強靱化プロジェクト	
・ 津波防災センター整備事業	30
・ 消防・救急車両整備事業	31
・ 公共下水道第9次拡張事業・第1次再整備事業	32
○ コンパクト＋ネットワーク推進プロジェクト	
・ 空家対策推進事業	33
・ 駅前大通二丁目地区市街地再開発事業	34
○ 未来に羽ばたく人づくりプロジェクト	
・ 豊橋文化振興財団補助金	35
・ 高根小学校屋内運動場、校区市民館、放課後児童クラブの整備	36
・ 土曜日の教育活動モデル事業	37
○ まちECO実践プロジェクト	
・ 地球温暖化対策の充実	38
・ 生ごみ分別PR	39
○ その他	
・ 障害者雇用の推進	40
・ 証明書コンビニ交付事業	41

平成28年度の
「豊橋らしい」取組み

子育てにかかる経済的負担の軽減	軽減額 164,962 千円
-----------------	-------------------

◎一歩進んだ豊橋の子育て支援
～子育て世帯の負担を軽減します～



保育園



放課後児童クラブ



ファミリー・サポート・センター



市営住宅

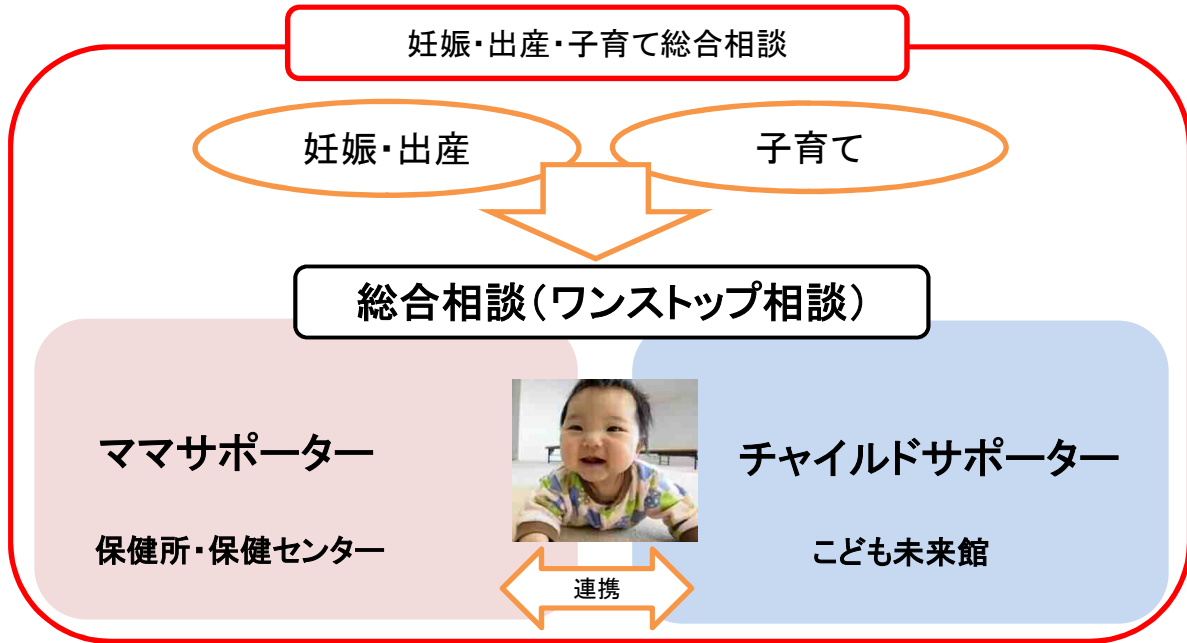
【概要説明】

<p>保育園等の保育料や放課後児童クラブの利用料など子育てにかかる 経済的負担の軽減措置を拡充します。</p>	
1	<p>保育料軽減措置の拡大 ① 保育園、認定こども園の保護者負担額(保育料)の適正化を図り、低所得世帯の保育料引き下げや、多子世帯及びひとり親世帯等の軽減措置の拡大により、市独自の軽減率を引上げ 軽減率 40%→45%</p>
2	<p>多子世帯等への軽減 ① 保育園、認定こども園の保育料、幼稚園の就園奨励費補助金における第3子以降の保護者負担額を、世帯の所得に応じて、無料化の対象世帯を拡大し、半額軽減を新設 軽減額 約2,600万円→約2億円 ② 放課後児童クラブを同一世帯で2人以上利用している場合の利用料を、2人目は1月あたり2,000円を軽減し、3人目以降はさらに拡大して1月あたり5,000円を軽減 軽減額 0円→約800万円 ③ ファミリー・サポート・センターを利用する世帯のうち、第3子以降の利用料を半額助成 ④ 3人以上の子を扶養している世帯を対象に、所得に応じて市営住宅家賃を10%軽減</p>
3	<p>ひとり親世帯等への軽減 ① 保育園、認定こども園の保育料について、ひとり親世帯等の保護者負担額軽減措置の対象世帯を拡充</p>

担当課	① 保育課 ②こども家庭課 ③ こども未来政策課 ④ 住宅課	電話	① (0532)51-2317 ② (0532)51-3160 ③ (0532)51-2233 ④ (0532)51-2605
メールアドレス	① hoiku@city.toyohashi.lg.jp ② kodomokatei@city.toyohashi.lg.jp ③ kodomo-seisaku@city.toyohashi.lg.jp ④ zyutaku@city.toyohashi.lg.jp		

妊娠・出産・子育て総合相談事業	事業費	8,924	千円
-----------------	-----	-------	----

◎妊娠・出産・子育ての総合相談窓口を開設し、子育てをサポートします



【概要説明】

妊娠・出産・子育ての総合相談窓口を、保健所・保健センターとこども未来館に開設します。

総合相談窓口を保健所・保健センターとこども未来館内に新たに設置し、妊娠から出産、育児にわたる切れ目のない支援体制を整備し、子育てをサポートします。

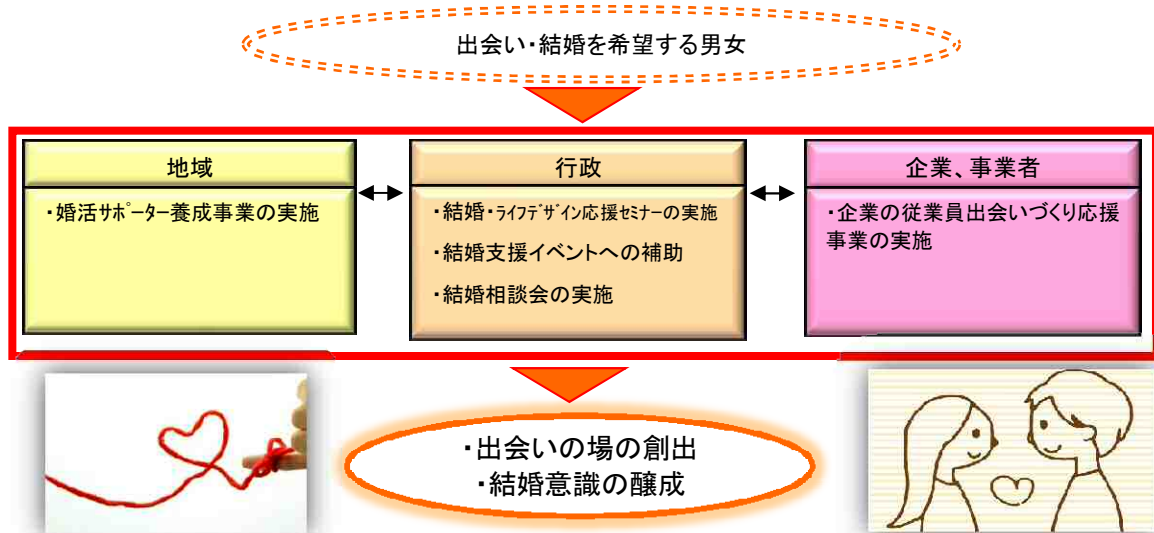
- ①専任保健師・助産師(ママサポーター)を保健所・保健センターの総合相談窓口配置
 - ・母子健康手帳交付時からママの心と体の健康支援や情報提供等を行い、子育てのスタートをサポートします。
 - ・産科医療機関と協力してママの安心な妊娠・出産、その後の育児を応援します。
- ②保健師・保育士(チャイルドサポーター)をこども未来館の総合相談窓口配置
 - ・子育て相談や保育園・幼稚園等の利用相談など、子どもの健やかな育ちをサポートします。
 - ・地域の子育て拠点と協力して安心な子育てを応援します。

担当課	こども未来館 こども保健課	電話 (0532)21-5526 (0532)39-9151
メールアドレス	coconico@city.toyohashi.lg.jp kodomohoken@city.toyohashi.lg.jp	

結婚支援事業	事業費	2,268	千円
--------	-----	-------	----

◎出会い・結婚への支援を充実します

勇気を出して、出会い・結婚のために1歩前へ出てみませんか？
「貴方の赤い糸探し」を、行政、地域、企業が支援します。



【概要説明】

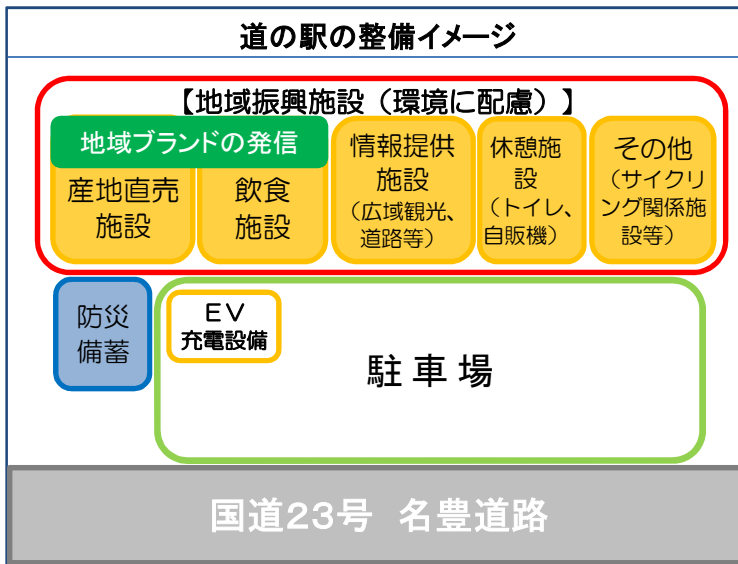
結婚を希望する若い世代を応援するため、出会いの場の創出のほか、
 新たに地域や企業を通じた支援を開始します。

- 結婚・ライフデザイン応援セミナーの実施
 ・20～30代の未婚者を対象とした結婚に関するセミナーのほか、体験イベント型の交流会を開催します。
- ◎結婚支援イベントへの補助
 ・結婚を希望する若者の出会いの場を確保し、また、若者がイベントに参加しやすくなるよう、婚活イベントを実施する団体に対し助成します。
- ◎結婚相談会の実施
 ・未婚の男女や親を対象に、結婚全般に関する相談ができる相談会を開催します。
- ◎婚活サポーター養成事業の実施
 ・未婚の男女の結婚に向けた活動をボランティアでお手伝いできる方を、婚活サポーターとして養成します。
- ◎企業の従業員出合いづくり応援事業の実施
 ・独身従業員の結婚に向けた活動を応援する企業・団体を結婚応援企業として登録し、結婚支援のための情報提供を行います。

担 当 課	こども未来政策 課	電 話	(0532)51-2233
メールアドレス	kodomo-seisaku@city.toyohashi.lg.jp		

名豊道路道の駅整備事業	事業費	288,000	千円
-------------	-----	---------	----

◎名豊道路七根IC周辺に「道の駅」の整備を進めます



- 道の駅の特徴**
- ◎産業振興
大学と農家、地元企業等が連携し、「道の駅限定のご当地メニューや土産品等の商品開発(6次産業化)」を実施
 - ◎地域福祉
高齢者の交流拠点を「道の駅」に整備し、「道の駅」と福祉関連施設をコミュニティバス等で結び
 - ◎防災拠点
南海トラフ地震等に備えるため、「道の駅」を『豊橋市地域防災計画』に位置づけ

【概要説明】

平成27年度に国土交通省から、東三河で最初の重点「道の駅」に選定された「(仮称)とよはし」を、名豊道路七根IC周辺に整備していきます。

市内初となる「道の駅」は、新鮮で質の高い農産物等を、『見て』・『買って』・『味わい』・『楽しむ』ことをコンセプトに、地域ブランドや広域観光情報を国内外へ発信する産業振興の拠点とし、併せて地域福祉や防災活動の拠点としても位置付けていきます。

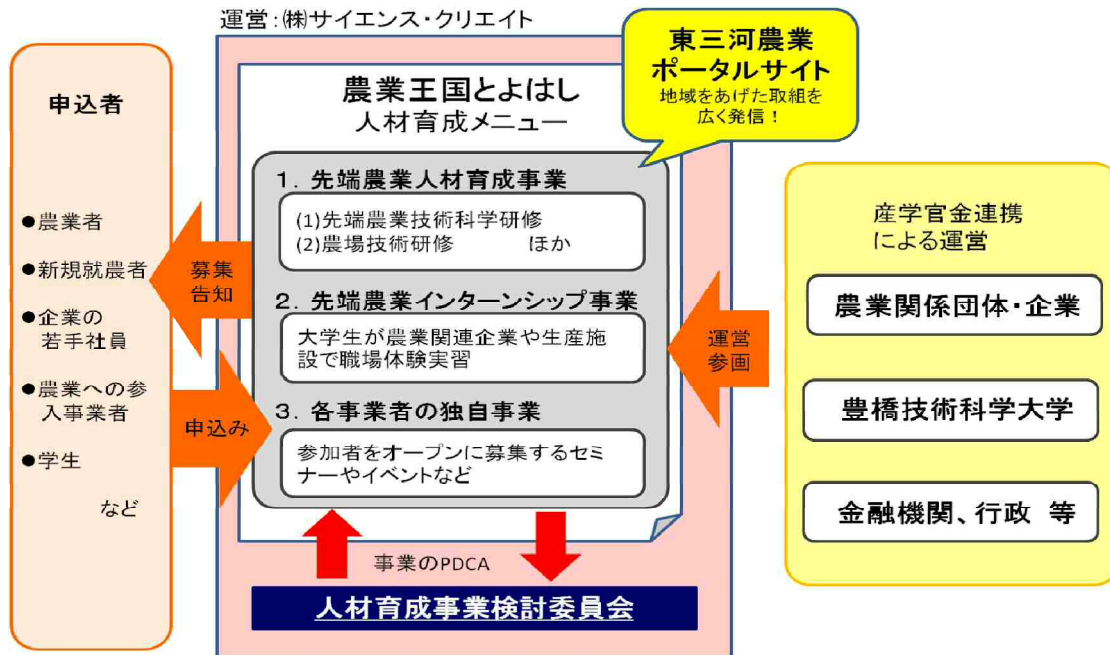
28年度は、「道の駅」の実施設設計や周辺道路整備を行います。



担 当 課	道路建設 課	電 話	(0532)51-2520
メールアドレス	dorokensetsu@city.toyohashi.lg.jp		

次世代「農力」UPアカデミー事業補助金	事業費	18,000	千円
---------------------	-----	--------	----

◎産学官金が連携し、地域をあげて先端的な農業人材の育成・確保に取り組みます



【概要説明】

東三河唯一の産業支援機関である株式会社サイエンス・クリエイトが事務局となり、下記3事業に取り組みます。

(1) 先端農業人材育成事業

東三河地域の環境に即した先端植物工場の管理運営や経営、6次産業化についての講座に加え、本市に集積している農業系事業者の植物工場などの実証施設を活用し、現場実習なども盛り込んだ実践的な先端農業技術を学ぶことができる研修プログラムを、産学官金の連携により実施します。

(2) 先端農業インターンシップ事業

高度な農業技術が集積する東三河地域において、先端農業の習得や、それをサポートする農業系事業者への就職を目指す全国の学生を受け入れるため、複数の事業者で効率的に研修できるインターンシップ事業を実施します。

(3) 東三河農業ポータルサイト事業

(1)(2)の取組みに加え、東三河地域の大学や事業者が独自に実施している研修や各種セミナーなど、人材育成メニューを一元的に発信し、様々なレベルやニーズ、興味に合わせたメニューを探ることができるポータルサイト等を構築します。

担当課	産業政策課	電話 (0532)51-2436
メールアドレス	sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp	

メイカーズ・ラボとよはし交流促進事業	事業費 14,000 千円
--------------------	------------------

◎デジタル工作機械を揃えたラボを設置し、誰でも新たなものづくりに挑戦できる場を整備すると共に利用者同士の交流を促進します



左上: 3Dプリンタによる造形
 左中: pepperのアプリ開発ハッカソン
 左下: レーザーカッターで加工した材料を組み立てる
 右: デジタル工作機械を活用したものづくりワークショップ(入門編)

【概要説明】

- (1) 株式会社サイエンス・クリエイトが行うデジタル工作機械を揃えたラボの設置・運営に要する経費を支援します。
- (2) 技術アドバイザー、ファシリテーターを配置し、世代や業種を越えた交流の場を創出します。
- (3) 初心者を対象にした体験講座や、ものづくりに長けている人の力を伸ばすセミナー等により、レベルに合わせた学びや気づきの機会を創出します。
- (4) 感情認識パーソナルロボットpepper(ソフトバンクロボティクス株式会社)を活用したロボットアプリを開発します。
- (5) 様々な事業者との連携によりメイカーズ・ラボの機能を強化し、多彩なプロジェクトの拠点とすることで新産業創出を加速化させます。
- (6) 企業の試作品づくり等のためのデジタル工作機械の時間貸しにも対応します。

担当課	産業政策課	電話 (0532)51-2436
メールアドレス	sangyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp	

学力向上支援事業	事業費	26,047	千円
----------	-----	--------	----

◎子どもたちの学力・体力の向上を目指します



小学校 理科専門教諭による授業



小学校 体育の授業

【概要説明】

担任に代わり、専門教科の教員がより質の高い授業を行うことで学力の向上とともに、体育の授業において発達段階に応じた体力の保持増進を目的とした「体づくり運動」を実施することにより体力の向上を図ります。

- 小学校5・6年生を対象に、理科・音楽・図工を中心とする教科担任制を拡大します。
- 中学校と同じ教科担任制を行うことで、中学校へのスムーズな接続を図ります。
- 生涯学習課所管の「土曜日の教育活動モデル事業」を活用し、体験講座や地域の運動サポートにより学力・体力の向上を目指します。
- 姉妹都市のトリード市との交流の一環として、トリード大学の協力のもとにイングリッシュキャンプを行い、高い英語能力を有する生徒の育成を図ります。

担 当 課	学校教育 課	電話 (0532)51-2826
メールアドレス	gakkoukyoiku@city.toyohashi.lg.jp	

小中一貫教育推進事業	事業費	273	千円
------------	-----	-----	----

◎小学校と中学校の縦のつながりを重視した一貫性のある教育を行うための施設隣接型小中一貫校として「前芝学校」が開校します



「前芝学校」の門扉に掲げられるプレートのイメージ

※前芝小学校、前芝中学校の名称は残りますが、小中一貫校の愛称として「前芝学校」を使用します。

前芝中学校側から屋内運動場・校舎等を臨む

【概要説明】

「前芝学校」の開校を契機に、子どもの育ちを軸にした地域ぐるみの教育をさらに充実させ、豊かな人間力と確かな学力の向上を目指します。

○「15の春のめざす子どもの姿」を児童生徒、教職員、保護者、地域で共有し、様々な教育活動を展開します。

- ・小中の系統を重視した「前芝学校ふるさと学習プラン」、「前芝学校キャリア教育カリキュラム」等を活用した生きる力の育成
- ・「前芝学校羅針盤」、「前芝学校学びの羅針盤」を活用した9年間にわたる一貫性のある指導
- ・運動場、プール、屋内運動場、図書室、特別教室の共用

担 当 課	教育政策 課	電話 (0532)51-2819
メールアドレス	kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp	

市制施行110周年記念事業	事業費	312,845	千円
---------------	-----	---------	----

◎市制施行110周年記念事業を実施します

Hello
anniv.

こんにちは、110周年。
すーっとよろしく、豊橋。



【概要説明】

平成28年8月1日、豊橋市は110周年を迎えます。未来に向かって豊橋の新たな魅力を生み出し、市民のみなさんとともに110周年をお祝いします。

記念式典

先人のたゆまぬ努力と輝かしい功績に感謝するとともに、過去を継承し、現在を認識し、未来に向けて考える機会とします。

【時期】平成28年8月1日(月)

【場所】穂の国とよはし芸術劇場 プラット

シンボルイベント1:「夏色 MERRY blossom ～笑顔あふれる花のまち～」

多くの市民が育てた花でまちなかをいっぱいにし、豊橋の魅力を発信します。

【時期】平成28年7月30日(土)～8月1日(月)

【場所】豊橋駅を中心としたまちなか

シンボルイベント2:「みんなでつなごう！ 花と野菜で FUN NIGHT RUN」

豊橋の野菜・果物を食べながら家族や仲間と走り、いきいきと健康づくりに取り組むリレーマラソン

【時期】平成28年8月27日(土)

【場所】豊橋公園



個別イベント(豊橋まつり、映画祭、メガ恐竜展、山下清展、雑巾がけレース「世界雑巾」など)

市民が見て、聴いて、参加して、出会いや交流を創出し、豊橋の魅力を学び・発見・発信するとともに、心もからだも健康でいきいきと輝けるように、工夫を凝らしパワーアップしたイベントを開催します。

関連イベント(海フェスタ東三河、あいちトリエンナーレ2016)

広域的に開催する「海フェスタ東三河」と「あいちトリエンナーレ2016」のイベントなどと連携し、一体的に盛り上げます。

市民提案イベント等

市民活動グループや団体、企業などが自主的に企画・実施するイベントに対し資金面等で支援を行います。また協賛イベントとして、市民活動グループなどがロゴマークを使用して110周年を盛り上げるイベントを募集します。

広報・出版等

専用ホームページの開設などにより、110周年を効果的にPRします。また、「とよはしライフスタイルブック」などの発行を通じて豊橋の魅力を発信します。

担 当 課

行政 課

電話 (0532)51-2027

メールアドレス

gyosei@city.toyohashi.lg.jp

海フェスタ東三河の開催	事業費 35,500 千円
-------------	------------------

◎海フェスタの開催により東三河の魅力を全国に発信します



提供：独立行政法人航海訓練所

誘致予定船舶「海王丸」



前回開催海フェスタくまもとの様子「海の総合展」



コンサート



とよはしみなとフェスティバル

【概要説明】

「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う日」として位置付けられた「海の日」を祝う「海フェスタ」を愛知県東三河8市町村で開催することにより、海・川・港の魅力や重要性を次の世代へ繋げ、多彩で豊かな地域資源の魅力为全国に発信することを基本コンセプトとして、三河港の活性化、東三河地域全体の発展に繋げる契機とします。

- 【開催期間】 平成28年7月16日から7月31日まで
- 【開催場所】 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
- 【事業構成】
 - ①式典
開会式、記念式典・祝賀会、閉会式
 - ②海フェスタ事業
海の総合展、船の一般公開及び体験航海、海や港に関するセミナー
 - ③関連事業
海や港に関する祭り、地域交流イベント

担当課	みなと振興課	電話 (0532)34-3710
メールアドレス	minato@city.toyohashi.lg.jp	

あいちトリエンナーレ豊橋会場運営事業補助金	事業費 35,000 千円
-----------------------	------------------

◎あいちトリエンナーレ2016が豊橋市で開催されます



あいちトリエンナーレ2013
モビリティトリエンナーレin豊橋の様子



【概要説明】

市民のみなさんに最先端の現代アートによる芸術体験をお届けします。

【あいちトリエンナーレ2016】

○3年に1度、愛知県で開催される国内最大級の国際芸術祭あいちトリエンナーレ。
今回、豊橋市が新たに会場として加わり、現代アートの展示や舞台芸術の上演を行います。

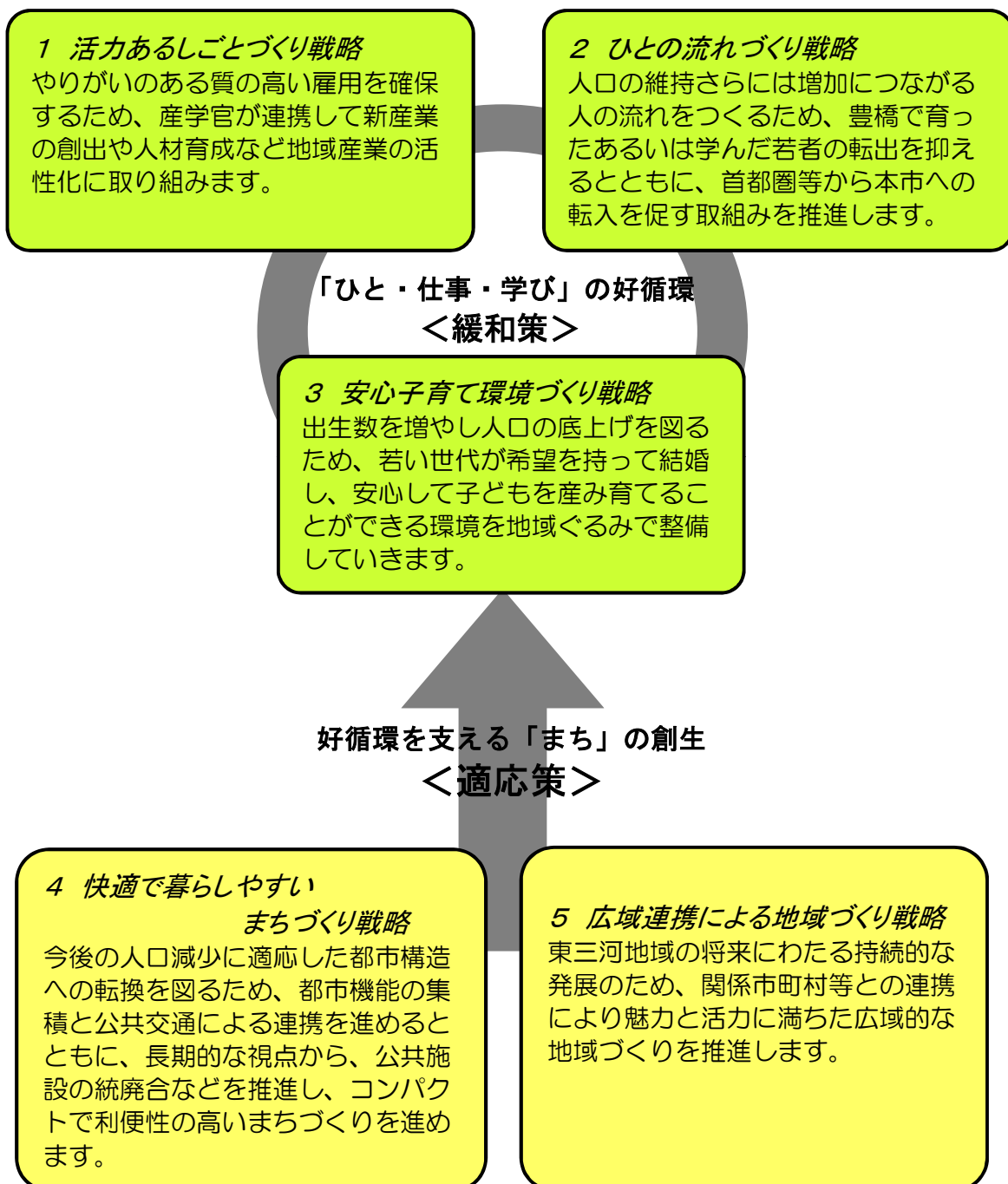
- ・テーマ:虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅
- ・開催期間:平成28年8月11日(木・祝)～10月23日(日) 74日間
- ・会場:愛知芸術文化センター、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか ほか
- ・豊橋市での内容
 - ①現代美術…豊橋駅前大通の空き店舗等に10～15作品展示予定
 - ②舞台芸術…穂の国とよはし芸術劇場などにて上演予定
 - ③普及・教育…ワークショップ、アーティスト派遣事業等を展開予定

担当課	文化課	電話 (0532)51-2873
メールアドレス	bunka@city.toyohashi.lg.jp	

本市の地方創生を推進します	事業費 — 千円
---------------	-------------

◎人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって魅力と活力に満ちたまちとして発展していくため、「豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を積極的に推進します

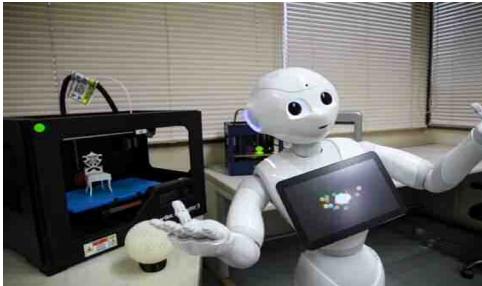
■「豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の5つの戦略



■ 事業例

★ **ものづくり革命推進事業**

デジタル工作機械を備え、イノベーション創出拠点となるシェア工房「メイカーズ・ラボとよはし」において、地元大学と民間企業等利用者の交流・連携を促進するとともに、研究開発プロジェクトを立ち上げて新産業の創出につなげることで、本市発の「ものづくり革命」を起こします。



★ **妊娠・出産・子育てコンシェルジュ事業**(妊娠・出産・子育ての総合相談窓口の開設)

妊娠・出産・子育ての総合相談窓口を保健所・保健センター「ほいっぴ」と、こども未来館「ここにこ」に設置します。

「ほいっぴ」では、専門的知識を有する保健師や助産師がママサポーターとして、また、「ここにこ」では、保健師等がチャイルドサポーターとして、両者が連携して、妊娠から出産、育児にわたる切れ目のないサポートを行います。



★ **広域観光プロモーション事業**

本市や東三河の魅力为全国さらには世界に発信するため、「まるごとにつぼん」などを通じて首都圏でのPRを強化します。

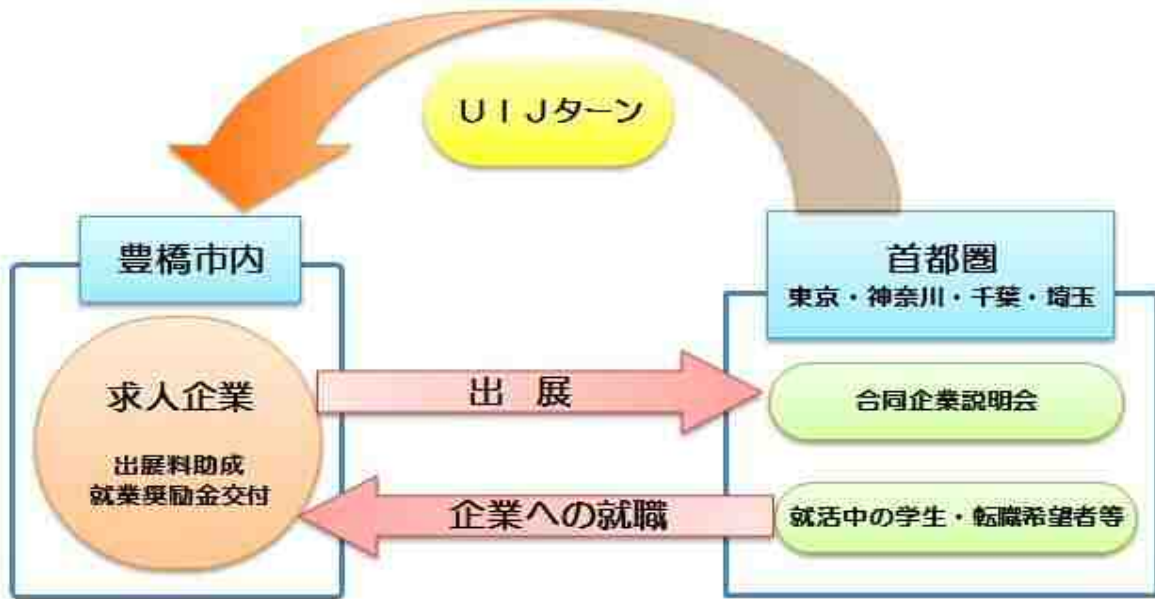


担 当 課	政策企画課	電話 (0532)51-2180
メールアドレス	seisakukikaku@city.toyohashi.lg.jp	

戦略計画予算の主なもの

UIJターン就業促進補助金	事業費	5,000	千円
---------------	-----	-------	----

◎中小企業の人材確保を支援します



【概要説明】

中小企業の人材確保を図るため、企業の求人活動を支援し、就職や転職を契機に移住を希望する首都圏在住者に対して、本市へのUIJターンを促進します。

○UIJターン就業促進補助金

- ・首都圏で開催される合同企業説明会などへ出展する市内の中小企業へ出展費用の一部を助成(出展料の1/2、上限20万円)
- ・首都圏からの転入者を雇い入れた市内の中小企業へ1人につき10万円を交付

担当課	商工業振興課	電話 (0532)51-2425
メールアドレス	shokogyo@city.toyohashi.lg.jp	

畜産クラスターの推進	事業費 384,371 千円
------------	-------------------

◎高収益型畜産の実現に向けた取組みを支援します



施設整備

自給飼料対策

販売促進

【概要説明】

畜産における規模拡大のための施設整備や食品流通・加工業者等による豊橋産畜産物の販売促進など、地域関係者の連携による高収益型畜産の実現に向けた取組みを支援します。

【事業内容】

- 畜産クラスター協議会活動費補助金
豊橋地域畜産クラスター協議会(市、県、農業団体等)を中心に地域の畜産の収益力強化に向けた取組みを推進します。
- 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金
国の補助制度を活用し、畜産における中心的な農業者が行う施設整備(畜舎、家畜排せつ物処理施設等)に対し助成します。
- 豊橋産畜産物販売力強化事業補助金
生産者や食品流通・加工業者等が行う豊橋産畜産物の販売促進活動や新たな商品づくりに対し助成します。

担当課	農業支援課	電話 (0532)51-2459
メールアドレス	nogyoshien@city.toyohashi.lg.jp	

産業プロモーション推進事業	事業費	5,400	千円
---------------	-----	-------	----

◎東京・浅草「まるごとにつぼん」でこの地域の魅力を発信します



オープニングのテープカットの様子



3階フロアの様子



オープニングイベントのトヨッキーの様子

【概要説明】

東京・浅草の商業施設「まるごとにつぼん」への出展を行います。

最新技術を駆使した空間演出と特産品の販売・PRが行える3階「浅草につぼん

区」にある「【Event space】おすすめふるさと」に平成29年3月末まで常設で展示

し、この地域の魅力を発信していきます。

■「まるごとにつぼん」施設概要

所在地 東京都台東区浅草2丁目6番地7

運営 株式会社まるごとにつぼん

売場面積 約3,732㎡(約1,129坪)

階数 地上4階

4階 ふるさと食堂街「縁道」:につぼんの匂と下町風景を堪能できるレストランフロア

3階 たいけん広場「浅草につぼん区」:全国から自治体が出展し、地域の魅力が存分に味わえるフロア

2階 暮らしの道具街「和来」:伝統技術や風土が息づく、生活の知恵が詰まったフロア

1階 につぼん食市場「楽市」:地方色豊かな旬の食が集結し、目と舌で楽しむフロア

HP <http://marugotonippon.com/>

担当課

観光振興課

電話 (0532)51-2430

メールアドレス

kanko@city.toyohashi.lg.jp

総合動植物公園リニューアル事業等	事業費	348,800	千円
------------------	-----	---------	----

◎のんほいパークの魅力向上に向けた取組みを推進します



ふれあい広場(仮称)
(イメージ)



プレミアムナイトガーデン
(イメージ)

【概要説明】

エサやり体験など動物たちとのふれあいが楽しめる広場の整備や
プレミアムナイトガーデン(市制施行110周年記念事業)の開催など、
100万人プロジェクト達成に向けて更なる魅力アップを図ります。

<リニューアルの主な内容>

○ニホンザル舎の整備(27年度からの継続事業)

○ふれあい広場(仮称)の整備

<プレミアムナイトガーデンのポイント>

○開催期間の拡大

○開催エリア、展示動物の拡大

○プロジェクションマッピングを利用したイベント

担 当 課	動植物公園	電話 (0532) 41-2186
メールアドレス	doshokubutsu@city.toyohashi.lg.jp	

自然史博物館の魅力向上	事業費 109,328 千円
-------------	-------------------

◎新生代展示室をリニューアルします



◎市制施行110周年を記念した特別企画展を開催します



【概要説明】

◎新生代展示室のリニューアルと改装記念式典の開催（5月2日）

500点を超える多数の標本を展示するとともに、照明や壁面映像による演出効果の高い魅力ある展示室としてリニューアルします。

◎特別企画展「メガ恐竜展 in 豊橋」の開催（7月15日～10月10日）

日本初公開の標本をはじめ、ヨーロッパ最大の恐竜など貴重な標本を展示して、恐竜巨大化の謎にせまる特別企画展を開催します。

担 当 課	自然史博物館	電話（0532）41－4747
メールアドレス	shizenshi@city.toyohashi.lg.jp	

首都圏プロモーション活動事業 (「ほの国東三河応援倶楽部」総会開催費)	事業費	1,518	千円
--	-----	-------	----

◎「ほの国東三河応援倶楽部」の活動を充実します



【左上】ほの国東三河応援倶楽部設立総会
【右上】東京交通会館でのマルシェ
【右下】横浜赤レンガ倉庫での手筒花火



【概要説明】

本年2月に設立した「ほの国東三河応援倶楽部」を活用し、東三河地域一体となったプロモーション活動の支援体制をつくります。

首都圏在住の豊橋市出身・ゆかりの方で構成される「ええじゃないか豊橋応援倶楽部」の会員を東三河8市町村の出身者・ゆかりの方に拡大し、新たに「ほの国東三河応援倶楽部」を本年2月に設立しました。
首都圏における東三河の市町村の観光イベントや東三河出身者の活動等を、メールマガジンやフェイスブック等を通じて情報提供し、会員の応援を得ながら、東三河の魅力首都圏から発信していきます。

【ほの国東三河応援倶楽部の活動内容】

1. メールマガジンやフェイスブック等での情報提供
2. 総会・交流会の開催
3. 観光イベント等に参加して、東三河のPR活動の応援

担当課	首都圏活動センター	電話 (03)5210-1484
メールアドレス	shutokenkatsudou@city.toyohashi.lg.jp	

東三河広域連合負担金	事業費	294,687	千円
------------	-----	---------	----

◎東三河広域連合の取組みが本格化します



東三河の特産品

消費生活相談の様子

【概要説明】

東三河が将来にわたり持続的に発展していけるよう、介護保険の統合に向けた準備を進めるとともに、滞納整理や消費生活相談などの共同処理事務を本格実施するほか、東三河の地域産業活性化や交流人口の拡大に繋がるアンテナショップの実証実験に取り組みます。

■主な内容

《介護保険》

・介護保険システムの構築に取り組むとともに第7期介護保険事業計画の策定を進めます。

《滞納整理》

・愛知県東三河地方税滞納整理機構と連携して、東三河の市町村から移管された高額・徴収困難事案の滞納整理を実施します。

《消費生活相談》

・豊橋市に設置する東三河消費生活総合センターをはじめ、東三河のどの消費生活相談窓口でも質の高い相談を受けられる体制を整えます。

《広域連携事業》

・首都圏において、東三河の特産品販売や体験型イベントを実施しながら、利用者の反応や満足度を調査する実証実験を行い、東三河アンテナショップの実現性・実効性を検証します。

担当課	政策企画課	電話 (0532)51-3151
メールアドレス	seisakukikaku@city.toyohashi.lg.jp	

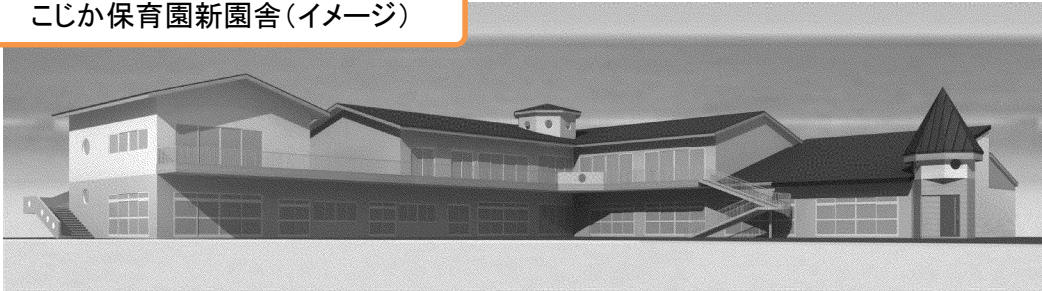
公立保育所整備事業	事業費	630,774	千円
-----------	-----	---------	----

◎こじか保育園を整備します

こじか保育園旧園舎



こじか保育園新園舎(イメージ)



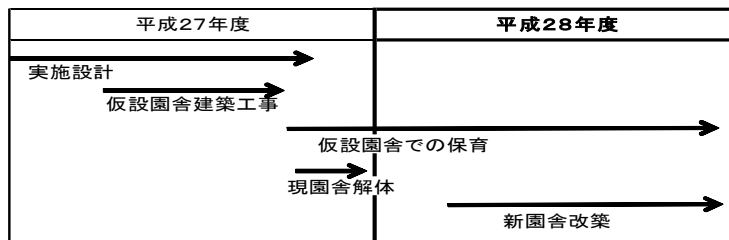
【概要説明】

子育て世帯の多様なニーズに対応するため、こじか保育園を認定こども園として整備し、教育・保育を一体的に実施するほか、病児保育、育児相談や情報提供など併せて実施します。これにより、総合的な機能を有する地域の子育て支援拠点として子育て世帯を支援します。

施設概要

延床面積 1,535㎡
 構造 鉄骨造2階建（太陽光発電システム設置）
 機能 幼保連携型認定こども園：乳児室、ほふく室、保育室、遊戯室、多目的室、調理室等
 地域子育て支援センター：子育て支援室
 病児保育事業：病児保育室

こじか保育園整備事業スケジュール



担当課

保育課

電話 (0532)51-2317

メールアドレス

hoiku@city.toyohashi.lg.jp

放課後児童対策事業	事業費	608,169	千円
-----------	-----	---------	----

◎働く子育て世帯を応援するため放課後児童クラブを充実します



生活の場



遊びの場



学びの場

【概要説明】

- 1 9か所の児童クラブを新たに開設します。
- 2 児童クラブ利用料軽減制度の拡大を行います。
- 3 学校改築工事に併せ児童クラブ室の整備を行います。

- 1 新規開設
 - ・公営児童クラブ(6か所)
八町、松葉第二、野依第三、芦原第二、栄第四、玉川第二
 - ・民営児童クラブ(3か所)
第三明照、東田なかよし第二、希望が丘
- 2 児童クラブ利用料の軽減
 - ・同一世帯から2人以上放課後児童クラブを利用している場合、
(公営児童クラブ利用者)
2人目の利用料を月額5,000円(2,000円軽減)、3人目以降の利用料を月額2,000円(5,000円軽減)へ
 - (民営児童クラブ利用者)
2人目の利用料を月額2,000円(上限)、3人目以降の利用料を月額5,000円(上限)助成へ
- 3 放課後児童クラブ整備工事
 - ・高根校区

担 当 課	こども家庭課	電話 (0532)51-3160
メールアドレス	kodomokatei@city.toyohashi.lg.jp	

休日夜間・障害者歯科診療所管理運営事業	事業費	40,836	千円
---------------------	-----	--------	----

◎障害者歯科診療所を開設します



【概要説明】

平成28年4月より、障害者歯科診療を休日夜間歯科診療所で開始します。

〈豊橋市休日夜間・障害者歯科診療所診療日及び診療時間〉

区分	診療日	診療時間
休日診療	(1) 日曜日 (2) 祝日 (3) 1月2日～4日 8月13日～15日 12月30日、31日	10:00～17:00
夜間診療	毎日（休日診療の日を除く。）	20:00～23:00
障害者診療	木曜日（休日診療の日及び12月29日を除く。） ※要事前予約	13:30～16:30

担当課	健康政策課	電話 (0532)39-9111
メールアドレス	kenkouseisaku@city.toyohashi.lg.jp	

健康なまちづくり推進事業	事業費	6,788	千円
--------------	-----	-------	----



◎28年度もやります

「とよはし健康マイレージ」、2年目突入です

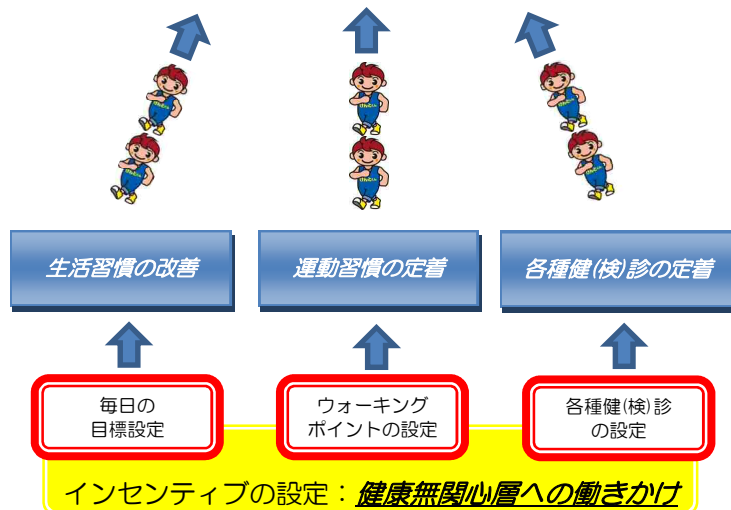


★★★「とよはし健康マイレージ」の目指すもの★★★



健康とよはしマスコットキャラクター
「けんとかん」

「健やかで幸せに暮らすことのできるまち」
「健康寿命の延伸」・「医療費の抑制」



【概要説明】

歩く(運動)をキーワードに、誰もが健やかで幸せに暮らすことのできる「健幸なまち」を目指しスタートした「とよはし健康マイレージ」が、2年目を迎えます。皆さん、とよはし健康マイレージ事業へ参加して、記念品も健康も手に入れましょう。

【内容】

- 実施期間(ポイントを貯めることのできる期間)平成28年3月1日から29年2月末まで
記念品応募期間 平成28年7月から29年2月末まで
- ◎ ボーナスポイントの対象となるイベントに、市制施行110周年に関するイベント等を追加いたします。



担当課	健康増進課	電話 (0532)39-9131
メールアドレス	kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp	

乗車券交付事業への「元気バス」購入助成の導入	事業費	8,835	千円
------------------------	-----	-------	----

◎高齢者定期券「元気バス」の購入助成を開始します



【概要説明】

高齢者の外出支援や地域活動の促進及び路線バスの利用促進を図るため、「福祉回数乗車券」「タクシー料金助成乗車券」の交付に、高齢者定期券「元気バス」購入助成を追加します。

平成27年度まで			平成28年度		
いずれか選択	福祉回数乗車券 2,000円分	70歳～79歳 1セット交付	I	福祉回数乗車券 2,000円分	70歳～79歳 1セット交付
	タクシー料金 助成乗車券 2,000円分	80歳以上 2セット交付		タクシー料金 助成乗車券 2,000円分	80歳以上 2セット交付
			II	追加 元気バス購入助成 5,000円	70歳以上 1回助成

※「元気バス」は路線バスを1乗車一律100円で乗車できる高齢者向けの定期券です。

担当課	長寿介護課 都市交通課	電話	(0532)51-2330 (0532)51-2620
メールアドレス	choju@city.toyohashi.lg.jp、toshikotsu@city.toyohashi.lg.jp		

津波防災センター整備事業	事業費 179,990 千円
--------------	-------------------

◎津波防災センターを建設します



写真は三郷地区津波防災センター

【概要説明】

市が実施した「南海トラフ地震被害予測調査」では、地震発生から約77分で三河湾沿岸に津波が到達するものと想定されています。

津波から命を守るためには、速やかに津波浸水想定エリア外へ避難することが求められますが、迅速な避難行動を取ることが困難な方や、逃げ遅れた方などの、緊急一時的な避難場所を確保するため、杉山町天津地区に津波防災センターを建設します。

この津波防災センターは緊急時のみならず、平日頃から地域防災力を強化する場としても活用します。

<施設概要>

- ・構造……………鉄骨造・2階建
- ・内容……………避難室、備蓄倉庫、スロープ、太陽光発電システム
- ・2階床面積……………151㎡
- ・想定避難者数……………90人

担当課	防災危機管理課	電話 (0532)51-3116
メールアドレス	bousaikikikanri@city.toyohashi.lg.jp	

消防・救急車両整備事業	事業費 113,600 千円
-------------	-------------------

◎消防車、救急車を更新し、消防力を強化します



化学消防ポンプ自動車

泡を放出することにより、危険物火災等(油火災)にも対応できる車両です。



消防ポンプ自動車(イメージ)



高規格救急自動車

【概要説明】

老朽化した消防車2台を最新鋭の車両に更新することで、消防力を強化するとともに、緊急消防援助隊派遣車両に登録することにより、全国の被災地域への応援体制の強化を図ります。

高齢化の進展に伴う救急需要の増加に対応するため、高規格救急自動車1台を更新し、出動体制を整えます。

- 【配備箇所】
- ・化学消防ポンプ自動車: 東分署
 - ・消防ポンプ自動車: 石巻出張所
 - ・高規格救急自動車: 石巻出張所

担当課	消防救急課	電話 (0532)51-3101
メールアドレス	shobo99@city.toyohashi.lg.jp	

公共下水道第9次拡張事業 公共下水道第1次再整備事業	事業費 2,801,000 千円
-------------------------------	---------------------

◎公共下水道未普及地区の整備と既存施設の再整備を進めます

【下水道のはたらき】


未普及地区の解消

- 住みよい環境をつくる
- 地球環境を守る(水質保全)

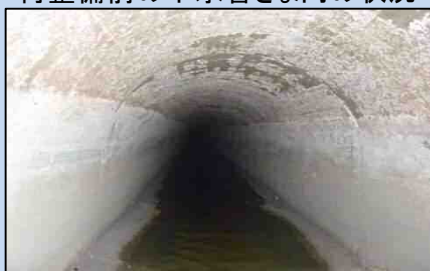
浸水対策

- 大雨に強い街をつくる

下水道のしくみ




再整備前の下水管きよ内の状況



↓

管更生工法による再整備の状況



【概要説明】

新たに公共下水道が使用できる地区を増やす公共下水道第9次拡張事業に着手するとともに、既存施設の老朽化対策や、南海トラフ地震等に備えた耐震化を進める公共下水道第1次再整備事業に着手します。

◀平成28年度の主な事業内容▶

◎公共下水道第9次拡張事業	事業費	637,900 千円
【未普及地区の解消】	管きよ整備 実施設計	前芝地区 面積 3ha 吉田方地区(牟呂坂津土地区画整理事業) 橋良地区(柳生川南部土地区画整理事業)

◎公共下水道第1次再整備事業	事業費	2,163,100 千円
【処理区再編】	野田・中島送水管整備	
【長寿命化】	富士見台処理場電気設備ほか改築	
【総合地震対策】	柳生污水幹線ほか耐震工事 下地中継ポンプ場ほか耐震調査 中島処理場合流水処理施設ほか耐震調査	

担 当 課 (上下水)総務課(51-2705)、下水道整備課(51-2774)、下水道施設課(46-2854)

メールアドレス water-somu@city.toyohashi.lg.jp、gesuiseibi@city.toyohashi.lg.jp、gesuishisetsu@city.toyohashi.lg.jp

空家対策推進事業	事業費	5,205	千円
----------	-----	-------	----

◎増加する空家問題への対策をさらに推進します



【概要説明】

増加する空家問題への対策として、迷惑空家の減少や空家の有効活用を図るため、補助制度等を拡充するとともに、本市の空家の実態に応じた対策を総合的かつ計画的に実施するための計画を策定します。

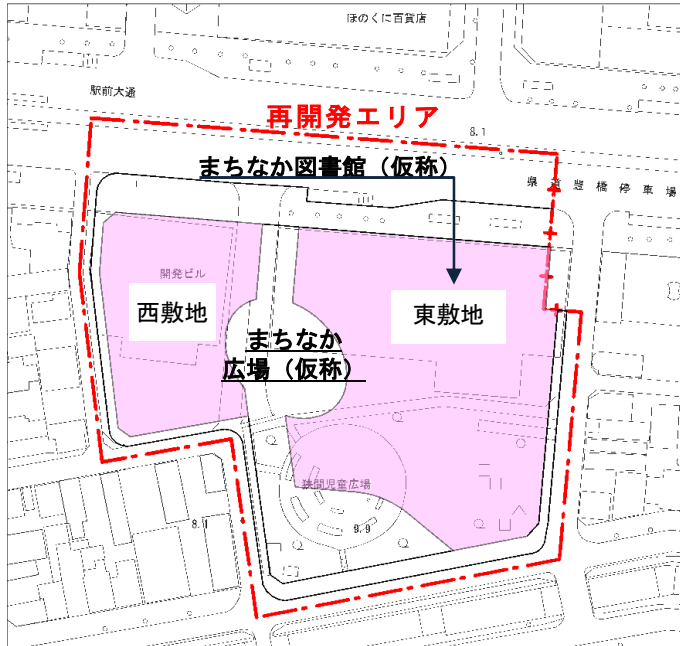
【新たな取組み】

- ・倒壊等の危険性がある空家の解体を促進するための補助制度の創設
- ・シルバー人材センターと連携した空家の現場調査
- ・新婚・子育て世帯等の空家への入居を促進するための空家改修費補助の上乗せ
- ・空家等対策計画の策定

担 当 課	建築指導課 住宅課	電話	(0532)51-2588 (0532)51-2602
メールアドレス	kenchikushido@city.toyohashi.lg.jp 、 zyutaku@city.toyohashi.lg.jp		

駅前大通二丁目地区市街地再開発事業	事業費 334,229 千円
-------------------	-------------------

◎駅前大通二丁目地区の市街地再開発事業を進めます



図書館イメージパース



広場イメージパース

【概要説明】

まちなか図書館(仮称)、まちなか広場(仮称)をはじめ、商業・サービス業、住宅等からなる新たな魅力拠点を整備する駅前大通二丁目地区の市街地再開発事業に対し、支援を行います。

まちなか図書館(仮称)、まちなか広場(仮称)においては、平成27年度に作成した計画に基づき、建設に必要な実施設計等を行います。さらに、平成31年度中のまちなか図書館(仮称)の開館に向けて、地域人材の掘り起こし、連携等を進める事業を行います。

・市街地再開発事業
 地区概要 約1.5ha(開発ビル、名豊ビル、狭間児童広場等)
 施設用途 商業・サービス業、業務、住宅
 まちなか図書館(仮称)
 まちなか広場(仮称)

・まちなか図書館(仮称)整備事業
 施設規模:4,000m²以内
 ・まちなか広場(仮称)整備事業
 規模:約2,200m²

担当課	まちなか活性課 まちなか図書館整備推進室	電話 (0532)55-8102
メールアドレス	machinaka@city.toyohashi.lg.jp 、 machitosho@city.toyohashi.lg.jp	

豊橋文化振興財団補助金	事業費	144,900	千円
-------------	-----	---------	----

◎穂の国とよはし芸術劇場を中心に芸術文化を発信します



「マクベス」野村萬齋



劇団四季ファミリーミュージカル 撮影:下坂敦俊



名古屋フィルハーモニー交響楽団

【概要説明】

市民のみなさんに様々な公演等をお届けします。

【注目の公演】

- 「マクベス」 構成・演出:野村萬齋 出演:野村萬齋、鈴木砂羽 ほか
- 松竹大歌舞伎「中村芝雀改め五代目中村雀右衛門襲名披露」
出演:芝雀改め中村雀右衛門、松本幸四郎
- 劇団スーパー・エキセントリック・シアター新作公演 三宅裕司、小倉久寛出演

【小中学校を対象とした鑑賞事業(教育委員会との連携事業)】

- 劇団四季ファミリーミュージカル「王子とこじき」 対象:小学6年生
- 名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートほか1事業 対象:中学生

【小中学校と特別支援学校を対象とした芸術文化体験普及事業】

- 演劇・舞踊・音楽のワークショップを開催しコミュニケーション能力等の向上を図ります。

担当課	文化課	電話 (0532)51-2873
メールアドレス	bunka@city.toyohashi.lg.jp	

高根小学校屋内運動場、校区市民館、 放課後児童クラブの整備	事業費 260,586 千円
----------------------------------	-------------------

◎高根小学校に屋内運動場、校区市民館、放課後児童クラブを整備します



整備のイメージ

【概要説明】

高根小学校の校舎等増改築事業の一環として、屋内運動場、校区市民館及び放課後児童クラブを一体的に整備することにより、機能性の向上や防災機能の強化を図るなど、児童だけでなく地域の方々にとっても、利用しやすい施設を目指します。

■施設概要(予定)

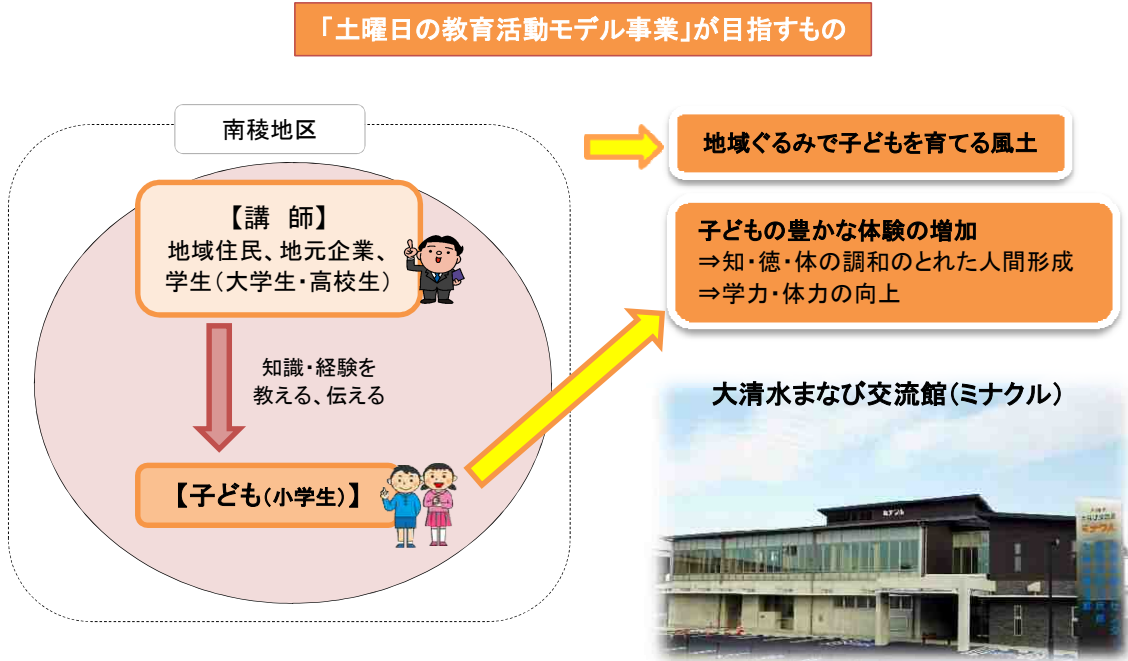
- ・屋内運動場:鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建 1,031㎡
体育室、ステージ、倉庫、トイレ、災害用トイレ(屋外マンホールトイレ)等
- ・校区市民館:屋内運動場と併設 312㎡
集会室、和室、図書コーナー、多目的トイレ、事務室等
2か年継続事業の初年度
- ・放課後児童クラブ:木造平家建 102㎡

担当課(電話) 教育政策課((0532)51-2806)、市民協働推進課(51-2482)、こども家庭課(51-2858)

メールアドレス kyoikuseisaku@city.toyohashi.lg.jp、shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp、kodomokatei@city.toyohashi.lg.jp

土曜日の教育活動モデル事業	事業費	1,267	千円
---------------	-----	-------	----

◎「土曜日の教育活動モデル事業」がスタートします



【概要説明】

南稜地区を対象に、大清水まなび交流館(ミナクル)を拠点とした「土曜日の教育活動モデル事業」を開始します。地域の大人が講師となり、子どもたちが多彩な講座などを体験できます。地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを進めるとともに、地域の教育力と子どもの学力・体力の向上を目指します。

【主な事業メニュー】

1. 体験型講座

「遊びゴコロ」をくすぐるような体験講座
子どもの体験量を増やし、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図ります。

2. 学習型講座

勉強・運動の楽しさを学べる講座
子どもの学習・運動意欲の向上へと繋がります。

講師：
地域住民・
地元企業・学生

対象：
小学生

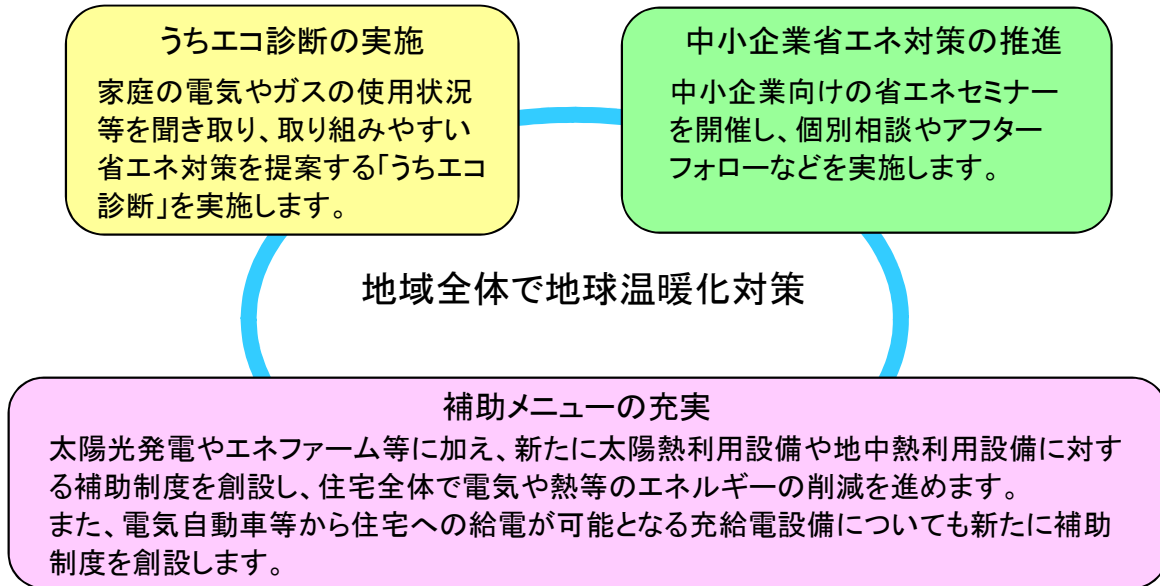
講座数：
46回

担当課	生涯学習課	電話 (0532)51-2849
メールアドレス	shogaigakushu@city.toyohashi.lg.jp	

地球温暖化対策の充実	事業費	123,150	千円
------------	-----	---------	----

◎家庭や事業所など地域全体で地球温暖化対策を推進します

家庭や事業所での地球温暖化対策を支援するため、新たに下記の取り組みを進めます。



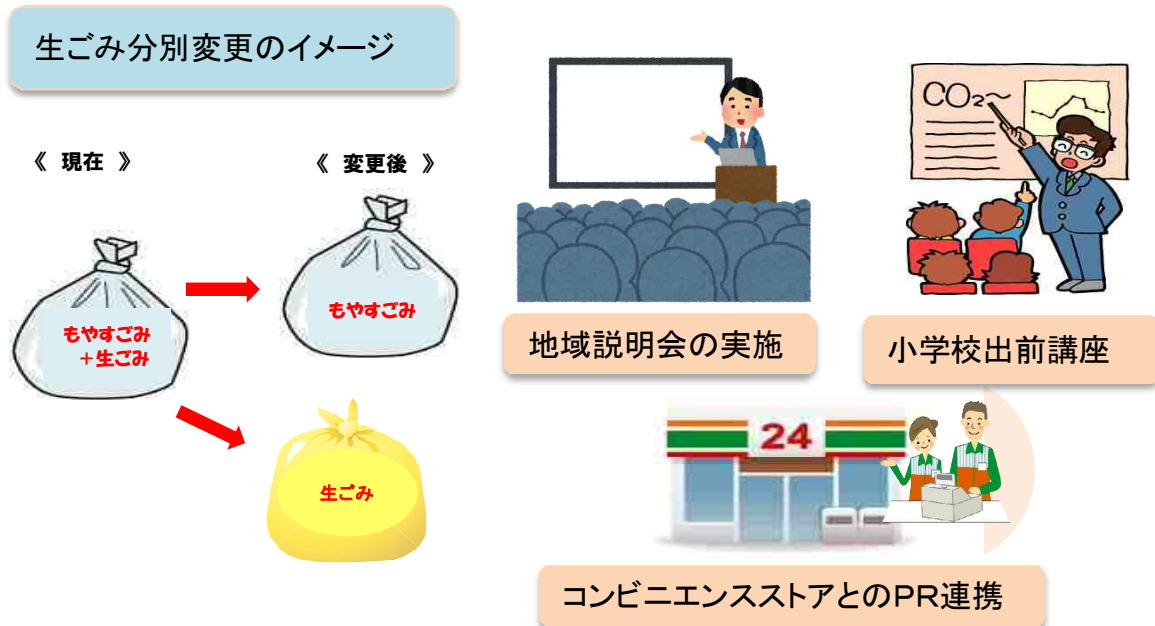
【概要説明】

<p>【うちエコ診断とは】 専門知識を有する「うちエコ診断士」が、各家庭の電気やガスなどの使用状況や家電や自動車の利用方法などを聞き取り、生活している方のライフスタイルに合わせた無理のない省エネ等を一緒に考え、提案します。</p> <p>【中小企業省エネ対策の概要】 セミナーで事業所での省エネのポイントを、専門家や実際に省エネ改修をした企業などを講師に招き、紹介します。また、フォローアップとして個別相談やアフターフォローなどを実施します。</p> <p>【新たな補助メニュー】 ・太陽熱利用設備 自然循環型 3万円/件 20件 強制循環型 5万円/件 10件 ・地中熱利用設備 上限30万円/件 5件 ・住宅用充給電設備 上限10万円/基 15基</p>

担当課	温暖化対策推進室	電話	(0532)51-2419
メールアドレス	ondanka@city.toyohashi.lg.jp		

生ごみ分別PR	事業費	35,719	千円
---------	-----	--------	----

◎「生ごみ」の分け方・出し方・集め方をきめ細やかにPRします



【概要説明】

平成29年4月からスタートする「生ごみ」の分別収集に向けて、全市民に分別の必要性や分別方法、持ち出しマナーなどをきめ細やかにPRします。

※生ごみは、指定ごみ袋で週2回、ステーション収集を予定しています。

全市民

ごみガイドブック・パンフレット・チラシの全世帯配布の実施、ポスターの掲示、コンビニエンスストアとのPR連携

ファミリー層

イベント開催時におけるPRブース出展、大型スーパーでの啓発活動の実施

各種団体

自治連合会、老人会団体、婦人団体、外国人団体への説明会の実施

担当課	環境政策課	電話 (0532)51-2417
メールアドレス	kankyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp	

障害者雇用の推進	事業費	11,840	千円
----------	-----	--------	----

◎庁内障害者ワークステーション「わくわく」を充実させます

「わくわく」執務室入口

各課の軽易な業務

各課の軽易な業務

各課の軽易な業務

庁内障害者ワークステーション「わくわく」

「わくわく」で業務を行うスタッフ

【概要説明】

平成26年10月1日に開設した庁内障害者ワークステーション「わくわく」のスタッフを増員し、処理する業務を拡大することにより障害者の就労を推進します。

また、将来就労を目指す障害者が、実際に就労を体験することができるよう積極的に実習を受け入れるなど、市役所が率先して就労を支援することで、社会参加しやすい環境づくりを促進します。

担当課	人事課	電話 (0532)51-2041
メールアドレス	jinji@city.toyohashi.lg.jp	

証明書コンビニ交付事業	事業費	41,878	千円
-------------	-----	--------	----

◎個人番号カードを使用して、コンビニで住民票の写しや戸籍等の証明書を取得できるようになります



【概要説明】

平成29年1月から、個人番号カードを使用して、全国のコンビニエンスストアで豊橋市の住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写しを取得できます。

《稼働時間》

- ・年末年始を除く毎日6時30分から23時まで

《実施店》

- ・セブン・イレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート等
豊橋市役所内にも取得できる機械を設置します。

《取得できる証明書》

- ・現在の証明書に限ります。(除票や改製原証明は対象外)
- ・本籍地が豊橋市にある方で住所が豊橋市にない方が戸籍証明書、戸籍の附票の写しを取得する場合には、別途利用登録申請が必要です。

《手数料》

- ・住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍の附票の写し…200円
- ・戸籍証明書…450円

担当課	市民課	電話 (0532)51-2266
メールアドレス	shimin@city.toyohashi.lg.jp	

Hello
anniv.

こんにちは、110周年。
すーっとよろしく、豊橋。